

2026 年 10 月 14 日

各 位

会 社 名 株式会社 U-NEXT HOLDINGS
代 表 者 名 代表取締役社長 CEO 宇 野 康 秀
(コード番号：9418)
問 い 合 わ せ 先 執 行 役 員 C F O 西 本 翔
TEL. 03-6823-7015

連結業績予想と実績との差異に関するお知らせ

当社は、2025 年 10 月 14 日に公表いたしました 2026 年 8 月期連結業績予想（2025 年 9 月 1 日～2026 年 8 月 31 日）と本日公表した実績値との間で、売上高に 10%以上の差異が生じたため、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2026 年 8 月期連結業績予想と実績値との差異

(百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益
2025 年 10 月 14 日 発表予想 (A)	424,000	33,500	32,200	18,500
今回実績 (B)	469,957	30,255	28,169	14,959
増減額 (B－A)	+45,958	△3,244	△4,030	△3,541
増減率 (%)	10.8%	△9.7%	△12.5%	△19.1%
(ご参考) 2025 年 8 月期実績	390,408	31,571	30,900	18,395

2. 差異の理由

連結売上高の差異を報告セグメントに要因分解した場合、コンテンツ配信事業（期首予想対比の増減率+6.0%）は予想を上回る課金ユーザーの獲得となります。店舗・施設ソリューション事業（同+14.2%）は、期首計画外の M&A 実行により第 3 四半期から株式会社エクシングの業績が加算されたことによるものです。通信・エネルギー事業（同+11.9%）は、2026 年 2 月末に発生した中東問題によりエネルギー価格が上昇傾向だった中、第 4 四半期の夏場の電力需要期において更なる電力調達コストの上昇が発生、電力調達コストと顧客販売単価が連動する電力プランにおける売上高の増加となります。金融・不動産・グローバル事業（同+15.6%）は、予想を上回る顧客獲得によるものです。

上記のうち、特に通信・エネルギー事業に関しては、気温や日照時間等によっても顧客販売単価や顧客の電力使用量が変動するため合理的な見積もりが困難だったことから、第 3 四半期終了時点での予想見直しは行っておりませんでした。

なお、営業利益の主な差異要因は、通信・エネルギー事業において、電力調達コスト上昇により顧客販売単価が固定された電力プランの収益が悪化したこと、経常利益の差異に関しては円安基調による為替差損が主要因となります。

3. その他

本件につきましては、本日公表いたしました「2026 年 8 月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」に反映しております。

以 上